



**2024年度 第20期
23年 事業報告書**
2024年3月10日総会承認資料

特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

〒157-0062東京都世田谷区南烏山6-6-5安藤ビル3F

TEL : 03-6321-8948

Email: info@ftcj.org

URL : <https://www.ftcj.org>

1. 2023年度 事業を実施して

2023年1月に国際NGOオックスファムは、経済格差に関する報告書のなかで、1日あたり2.15ドル(約280円)未満で暮らす世界の極度の貧困層の人口比率は1990年から2013年のおよそ20年間で4割弱から12%まで縮小したものの、その後停滞し2020年に上昇に転じたという世界銀行からの声明を紹介しつつ、貧困層の比率が25年ぶりに上昇していると発表しました。その一方で、上位1%の富裕層は過去最高比率の利益を増やしているとし、富裕層や大企業への課税強化で所得格差を縮小させる必要性を訴えました。

上記のような世界規模で貧富の格差は広がり、経済的な二極化が進む中、ロシア・ウクライナ戦争に加え、10月7日からイスラエルとパレスチナ自治区ガザを支配するイスラム組織ハマスによる激しい軍事衝突が始まりました。フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは、イスラエル・パレスチナにおける武力行為の即時停止への働きかけを求める外務省への要請文に賛同しました。また、2022年に引き続き、ウクライナ難民支援のためポーランドのNGOへの寄付協力も行いました。

こうした緊迫した情勢や円安が進む中ではありましたが、コロナが落ち着き国際協力について直接現地で考えられる機会づくりの再開を行いたいと考え、4年ぶりにフィリピンへのスタディツアーを実施し18人の中高大学生が参加しました。また、オンラインでの活動が多かった過去3年間でしたが、対面でのテイク・アクション・キャンプやイベントもかなり行い、同じ空間での学びや出会いの重要性を再認識した年でもありました。

国内での活動のハイライトは、2つあり、ひとつはチェンジメーカー・フェスの初会場開催の実現です。カナダでのWE Dayを見学した2008年からいつか日本でも同じようなイベントをと夢見て15年、東京ドームシティホールにて開催することができました。共催の日本財団さん、助成の大東建託グループみらい基金さん、イベントを作り上げてくださったフロンティアさん、出演くださった方々、当日参加してくださったチェンジメーカーの皆さんなど、本当に多くのご協力を賜り実施することができました。ここでは書ききれず恐縮ですが、ご協力くださったすべての皆様に改めてお礼申し上げます。

もうひとつは、こども基本法の施行とこども家庭庁発足による「こどもまんなか社会」つまり子どもの権利条約の実現に向けた取組をNGOの皆さんとだけでなく、行政とも連携して実施することができたことです。特に、子どもの声を聴くファシリテーター育成のための教材開発をこども家庭庁の依頼を受け着手しており、2024年春には完成予定ですので、この教材を用いて多くの自治体や地域で活用いただけることを願っています。

私たちフリー・ザ・チルドレン・ジャパンに様々なかたちでご協力くださった皆さま、活動に心を寄せて応援くださった皆さま、本当にありがとうございました。心より重ねてお礼申し上げます。

代表理事 中島早苗

2. 2023年度 事業活動報告

1) 子ども主体事業

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

子ども達が自ら世界の子どもの権利を守るため、主体的に活動する機会の提供とサポートの実施

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
FTCJアンパサダー活動 (旧子ども代表委員)	<p>下記の3つを子どもアンパサダーの役割として設定し、子どもメンバーに公募した。</p> <p>①子どもファシリテーターとなり子どもメンバーミーティングを開催し、全国の子どもメンバーの声を聞き、子どもメンバー同士を繋ぐ。 ②積極的に、自らのアクションを実施し、その様子を記事にして発信する。 ③子どもメンバーの代表として団体の総会に議決権をもって参加する。団体運営について意見のある場合は、事務局に提言を行う。</p> <p>3月 勉強会 文章の書き方講座 3月 2023年度総会・意見交換会に出席 3月 チェンジメーカー・フェス企画、準備、登壇 4-10月 リレーコラムにて子どもアンパサダーとして記事投稿 4月 勉強会・講座 6月 児童労働反対イベントへの登壇 8月 活動報告会にて発表、新年度アンパサダー募集開始 9月 新アンパサダー31名が就任 9月 新旧アンパサダー引継ぎ、勉強会実施 10月 スモールグループごとに企画会議 10月 フードドライブ(大東建託グループみらい基金支援) 参画 11月 子どもメンバーが交流できる場「おしゃべりナイト」参画 11月 子どもの権利に関するイベントへ登壇 12月 おしゃべりナイト参画</p> <p>▼2022-2023FTCJ子どもアンパサダー(19人):任期2022年10月1日~2023年10月31日(13か月) 相羽 絆良(小学5年生)、吉田日月生(小学6年生)、紙 花菜(中学1年生)、白井 咲羽(中学1年生)、波田野優(中学1年生)、武川小春(中学2年生)、田中 生与(中学2年生)、寺本凜香(中学2年生)、山口清崇(中学2年生)、高木萌伽(中学3年生)、若狭留名(中学3年生)、植岡優里奈(高校1年生)、刈屋彩乃(高校1年生)、坂口くり果(高校1年生)、鳶村理彩(高校1年生)、田中菜乃(高校1年生)、箱田晴大(高校2年生)、ダラン優那(高校3年生)、森垣穂香(高校3年生)</p> <p>▼2023年-2024年FTCJ子どもアンパサダー(31人) 松下陽愛(小学6年生)、出野誠悟(中学1年生)、木田陽花(中学1年生)、鈴木紗蘭(中学1年生)、丸山心由宇(中学1年生)、吉田日月生(中学1年生)、若尾唯愛(中学1年生)、尾田心莉(中学2年生)、紙花菜(中学2年生)、白井咲羽(中学2年生)、波田野優(中学2年生)、黄石遼(中学3年生)、武川小春(中学3年生)、佐尾山こころ(中学3年生)、山口清崇(中学3年生)、今川つかさ(高校1年生)、窪寺柚月(高校1年生)、鈴木真優(高校1年生)、高木萌伽(高校1年生)、山口友那(高校1年生)、伊東美海(高校2年生)、植岡優里奈(高校2年生)、刈屋彩乃(高校2年生)、坂口くり果(高校2年生)、武田光平(高校2年生)、田中菜乃(高校2年生)、鶴岡羽陽(高校2年生)、町田小茉莉(高校2年生)、松谷安奈(高校2年生)、吉田朱雀(高校2年生)、鷲足祐香(高校2年生)</p>	通年	全国	46人	1,763

2) 子ども活動応援事業

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

- 国内の子どもが、世界の開発途上国でみられる児童労働など苛酷な状況に置かれている子どもの現状を学び、問題を解決するための支援活動の企画・実行を主体的に行えるように育成する。
- 子ども達が自ら世界の子どもの権利を守るため、主体的に活動する機会を提供し、その活動をサポートする。

◆助成協力：子どもゆめ基金（テイク・アクション・キャンプ・ジャパン）

大東建託グループみらい基金(スカラシップ、メンバー活動)・(We are the MOVEMENT)
CBGM子ども財団（ティーンボイスプロジェクト）

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
子ども活動家育成	<p>▼Take Action Camp Japanの企画実施 日本にいる子ども若者が社会問題を知り、その解決に向けて自らがアクションを起こし、より良い世界のために活動するためのノウハウを学ぶ場を提供した。 春：2日間プログラムを実施 6月 12名参加 夏：4日間プログラムを実施 8月 34名参加</p> <p>※経済的な課題を抱える家庭の子どもへのスカラシップ制度（無料招待）の実施については、国内子ども支援事業（5）にて別途報告</p>	春6月 夏8月	春 オンライン 夏 国立中央青少年交流の家	46名	3,637
	<p>▼次世代リーダー教育インターンシッププログラム 子どもたちが安心できる環境を作り、意見を引き出すファシリテーターを育成した。</p>	4月～8月	オンライン 国立中央青少年交流の家	10名	535
	<p>▼国立成育医療研究センターとの協働準備（ティーンボイスプロジェクト） コロナを子ども若者自身が振り返り調査し提言をする活動を2024年から本格的に実施するためのコンソーシアム（共同事業体）の設置</p>	通年	-	-	1,000
メンバー活動サポート	<p>・子ども活動応援 メンバー登録をした子どもや若者へイベントや活動の情報を定期的に流したり、電話やメールでの相談や質問に対応し子どもメンバーが主体的に活動できるようサポートを実施。コロナ化で中止をしていたウェルカムデーだったが、新しく月1でオンライン・事務所でメンバーが集える場の提供を再開した。 ▼おしゃべりナイト（オンライン）の実施 メンバーの質問や悩みに応えたりメンバー同士の交流を図るための定期的な交流イベント ▼オフィスボランティアデーの実施 ボランティア作業をしながら、メンバーの質問や悩みに応えたりメンバー同士の交流を図るための定期的なボランティア&交流イベント</p>	通年	主に事務所	全国のメンバー 1,500人	500
	<p>▼We Are the Movementの実施 大東建託グループみらい基金様の支援により、子ども・ユースメンバーからソーシャルアクションプロジェクト企画を募り、選考し、選ばれたプロジェクトの実施のサポートを行った。6件を支援プロジェクトとして採用。また、採用期間外にて比較的小規模かつ短期間で実施可能なプロジェクト支援を行う「ミニアクション枠」にて採用、1件を準備相談対応した。</p>	7月～12月	オフライン およびオンライン	196人	1,000
スタディーツアー	<p>フィリピンの支援先を訪問するツアーを4年ぶりに実施。定員を超えた応募があった。日本の子どもや若者が、国際協力の現場を訪問し、支援先の子どもと交流したり、国際問題について考えたり、個人でできること、NGOとしてできることを学び考えた。</p>	3月～4月	フィリピン マニラ、オロンガポ市	18名	2,500

3) 外部ネットワーク

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

様々なセクター、組織とつながってネットワークを構築、協働しFTCJのビジョン、ゴールを実現することを目指す。

<2023年度参加・構築したネットワーク>

・JNNE（教育協力NGOネットワーク）：開発途上国の子どもへの教育支援を行っているNGOによるネットワーク。登録団体間での情報交換、勉強会を実施、外務省との意見交換や政策提言などを行っている。世界の全ての子どもへの良質な基礎教育提供を目指し世界のEFA（万人のための教育）運動とつながって国内でのアドボカシーや政策提言などのキャンペーン活動をしている。

・児童労働ネットワーク（CLネット）：児童労働の廃絶に向け、勉強会、キャンペーンなどを展開。児童労働問題に取り組むNGO、労働組合、その他非営利組織、個人で構成されており、FTCJは運営委員団体として参加。

・広げよう！子どもの権利条約キャンペーン：子どもの声を政策決定者に届けることを目的として「子どもメガホンプロジェクト」を開始。

FTCJからも子どもメンバーが複数名参加し、国会議員との対話に参加。

・フェアトレードタウン世田谷推進委員会：世田谷区をフェアトレードタウンに認定されること目指し設置されたネットワーク。FTCJ代表の中島が理事を務めている。

・その他非営利組織への会員登録や他団体との協力

団体のビジョンを達成し、より良い組織運営や社会問題に取り組む組織との情報交換のため新公益連盟への加盟や関西NGO協議会などのネットワーク、SDGs市民社会ネットワークに参加した。

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
JNNE	「SDG4教育キャンペーン2023」の広報協力、JNNE実行委員団体としてネットワークの運営に携わった。主に、開発途上国の教育支援の拡充のための啓発と政策提言活動を実施。また、国内の教育問題について啓発。	通年	全国 オンライン	—	200
CLネット	「ストップ！児童労働 キャンペーン2023」を主催し、児童労働問題の意識啓発を行った。 展開内容： ・オンラインイベント開催 ・レッドカードアクション ・Twitterフレームを活用した児童労働・SDG8.7に関する周知	通年	全国	—	200
広げよう！子どもの権利条約キャンペーン、その他子どもの権利関連ネットワーク	国連子どもの権利条約制定30年の節目の2019年に子どもの権利保障を目指しNGOでネットワークを設立。FTCJは実行委員として関与している。子どもメンバー等とともに「子ども基本法」の具体化と子どもの権利が実現するための政策提言活動や、子どもの声を聴くためのイベント開催、その重要性を考える啓発活動に取り組んだ。全国の子どもの声を聴くアンケートの実施や、子どもメンバーと国会議員が対話する機会の創出のための院内集会を実施した。	通年	全国	—	1200
フェアトレードタウン世田谷推進委員会	世田谷をフェアトレードタウンとして認定されるよう世田谷区民及び世田谷区にある団体など組織で構成しネットワークを構築。世田谷区内でフェアトレード商品の紹介や販売、イベント・セミナーの開催などを行った。	通年	世田谷区	10000人	100
にいがたNGOネットワーク	新潟県の国際協力や国際交流の活性化のためのNGOを中心としたネットワークに、FTCJとして参加。国際協力を考えるセミナーやイベントの実施を行った。	通年	新潟市	—	602

4) アドボカシー事業

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

目的：社会問題や権利を奪われた子どもの現状、課題解決について様々な方法で多くの人に伝え、問題解決につなげる。

内容：

- ・ 出前授業・講演会・ワークショップ：91回実施（オンライン形式・オンデマンド動画閲覧者数含む）参加・対象人数：8,310人
- ・ FTCチェンジメーカー教育プログラム(教材開発・全国展開・キャンペーンキット開発・既存教材改定)
- ・ WE TALK "SOCIAL"
- ・ 物販（フェアトレードチーム）
- ・ 自主開催イベント
- ・ ニュースレター・メールマガジン発行、ホームページ構築・更新
- ・ 事務所訪問対応

◆助成協力：FITチャリティ・ラン2021、大東建託グループみらい基金、年賀寄付金配分事業、連合・愛のキャンパ、東京都福祉保健財団

・ 出前授業・講演会・ワークショップ及びイベント実施活動

日時	講演先（学校・企業・団体名）	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	講演テーマ内容	事業費（千円）
2023年 1月～12月	学校	全国	6,435	国際国内問題・キャリア教育・人権教育・ウェルビーイング・リーダーシップ <学校区分別受益者数内訳> 大学生（短大・専門含む）575人、高校生（高専含む）1737人、中学生3299人、小学生687人、教職員137人	
2023年 1月～12月	自治体、行政（こども家庭庁含む）など	対面・オンライン（全国）	597	人権教育、ウェルビーイング	
2023年 1月～12月	団体、企業、イベント等での講演	対面・オンライン（全国）	2,201	国際問題・国内の社会課題・キャリア教育・人権教育・ウェルビーイング・リーダーシップ	5,000

FTCチェンジメーカー教育プログラム(教材開発・全国展開・キャンペーンキット・教材改定)

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費（千円）
教材開発	①ウェルビーイング教材開発 ②FTCチェンジメーカー教育プログラム教材追加	通年	東京事務所	教職員・団体の責任者など 100人	1,500
全国展開	教職員向けに ①教材体験会の実施 ②メールマガジン発刊 ③相談実施	通年	全国	教職員・団体の責任者など 100人	240
キャンペーンキット	1つの無料キャンペーンキット作成・公開 Love Fair Festivalアクションキット（フェアトレード）	通年	全国	国内外の人々 約2,000人	500
こども家庭庁との協働	2023年4月に発足したこども家庭庁からの委託を受け、子どもの声を聴くファシリテーターの育成に向けた教材開発を行ったり、ファシリテーターとしての業務を請け負ったり、子どもへの周知などを行った。	4月～12月	全国	-	2,000
教材改訂・出版	学校・教員向け冊子の改訂、ワークショップ教材の開発（ウェルビーイング学校向け教材）	通年	東京事務所	教職員・団体の責任者及び繋がる子ども（生徒・学生）など約1,000人	1,000

・ WE TALK "SOCIAL"、物販、広報、ニュースレター・メールマガジン発行、ホームページ構築・更新

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費（千円）
WE TALK "SOCIAL"	社会問題について理解を深め、自分たちにできることを子どもや若者が考えるオンラインイベント	1-3月	全国	国内外の人々 約200人	100
物販	フェアトレード商品や出版物の紹介、それに関する資料作成と仕入れ、販売など	通年	東京事務所	子ども、一般	1,300
ニュースレター・ 年次報告発行	2022年アニュアルレポート発行 NL59号特集：FES特集 NL60号特集：夏秋号	3月 3月 11月	東京事務所	各号750部 印刷	400
メルマガ発行	月に2回発行、臨時メール発送年6回	通年	東京事務所	国内外の人々 約7,000人	300
ホームページ更新・作成	大東建託グループみらい基金様からの支援で子ども向けウェブページの構築作業をスタート。webサイト随時更新：1日平均800view程度77tあり。WEBサイトリニューアルに向けたページ作成等 ニュース・レポート：1日平均400view程度77tあり	通年	東京事務所	国内外の人々	800

・ 問い合わせ及び事務所訪問対応

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費（千円）
事務所訪問対応	基本オンラインで対応し、希望者のみオフィスでの訪問体を実施。団体説明等。	通年	東京事務所	40	100

5) Free The Childrenプログラム（自立支援事業・緊急支援事業）

◆事業の目的と役割・活動内容目的：貧困などが原因で権利を奪われ困っている開発途上国の子ども（特に支援地域のフィリピン、インド、ケニアなど）や国内の子どもの権利が守られ心身ともに健康的に過ごすことができ、自立できるよう支援をする。
内容：フィリピン、インド、ケニアなどの開発途上国及び国内の子どもが貧困や差別から解放され自立できるよう包括的な支援事業を実施する。また、災害や紛争などによって被害を受けた地域への緊急復興支援事業を実施する。

◆助成・企業寄付協力：大東建託グループみらい基金、浅井スクスク基金、東京グレートサンタラン、(株)サックスパーホールディングス、

海外事業（国際協力）

<フィリピン支援事業>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
先住民族の子どもへの教育支援	ミンダナオ島先住民族の村に暮らす子どもたちの教育環境整備に向けた支援事業。「小学校のトイレ設置と修繕」のための資金調達と事業を現地NGOと小学校と協働し実施した。	通年	ミンダナオ島	先住民族の子ども約45人	1,000
ブレダ基金を通じた子ども支援・貧困地域への自立支援	寄付やフェアトレード商品の収益などによって、フィリピン・ルソン島サンパレス州オロンガボに位置する現地パートナーNGOブレダ基金を通して、性的虐待・搾取を受けた少女や、路上や刑務所から救出された少年少女への自立支援や、アエタ民族や貧困コミュニティへの自立支援活動の実施。 (寄付：東京グレートサンタラン2022、他)	通年	ルソン島を中心としたフィリピン	子ども110人、アエタ民族100人	300
視覚障害者教育支援	フィリピン盲人連合と協働し、視覚障害のある低所得家庭の中高生が、オンライン授業に対応できるようスマホやタブレットなどのICT機器を無料提供及びICTスキル習得のためのセミナーを提供し教育を受ける権利の保障を実施。	通年	フィリピン全土	90人	100

<インド支援事業>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
西ベンガル州CCD支援事業	現地パートナー団体CCDを通じて、インド・西ベンガル州の貧困家庭で暮らす子どもが学校に通え、栄養ある食事で健康に暮らせるよう支援する事業。コロナの影響でロックダウン措置により養護施設の運営を休止していたが、再開できるよう準備をした。貧困地域への食糧支援や収入向上支援のためにCCDへ集まった寄付をもとに支援事業を実施。 (寄付：AshAIによるクラウドファンディング、工学院大学附属中学校高等学校など)	通年	西ベンガル州	西ベンガル州コルカタ周辺貧困地域の10世帯	300
マハラシュトラ州ムンバイ郊外貧困地域の子ども教育支援	マハラシュトラ州の州都ムンバイ郊外の貧困地域の子どもへの教育支援を現地NGOを通じて昨年度実施した活動へのフォローアップ。現地から、新たに貧困地区に暮らす子どもを対象にした学校建設事業の計画について連絡があり、どのように協力をするのか話し合いを行った。	3月～9月	マハラシュトラ州	1年生～10年生まで375人	50

<ケニア支援事業・コンゴ支援準備>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
ケニア先住民族支援事業	ケニアナロック群南ナロック県のマサイ民族やキクユ民族に対して、コロナ感染を予防・治療するためのモバイルクリニックを通じた支援を実施。特に子どもや妊産婦への健康向上・維持のための保健医療支援を行った。また、女子教育への理解が低い地域があるため、啓発を行うとともに、貧困家庭の女子が質の良い中等教育を受けられるよう、奨学金支援を行い、女子への中等教育支援に注力した。 (寄付：東京グレートサンタラン2022)	通年	ケニアナロック群南ナロック県先住民族コミュニティ	約1200人	400
コンゴ民主共和国支援準備	現地のNGOやアフリカ内で繋がりのあるNGOとのパートナーシップにより、キブ州の貧困農村コミュニティにて、農業従事者への農業技術のトレーニングを実施することで、その地域に暮らす子どもたちの栄養向上を図る。プロジェクト1年目の2024年は、10名の農業従事者を対象に支援を実施予定でその準備の話し合いを行った。	6月～12月	コンゴ民主共和国キブ州	—	150

<海外緊急・復興支援事業>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
ウクライナ避難民緊急支援	22年2月下旬から始まったロシアによるウクライナ侵攻に伴い、ポーランドに逃れたウクライナ難民への緊急支援を行うことを決定。集まった資金はポーランドで活動するNGO「Internationaler Bund Polska」を通じて、ポーランドに逃れているウクライナ難民へ、食料や生活物資の提供の他、メンタルヘルスのケアへの支援を行った。 (寄付：愛知教職員組合連合会、他)	4月～12月	ポーランド (ウクライナ難民)	1万人以上	500

国内事業

<国内の子ども支援事業>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
経済的困難を抱える家庭の子ども支援(スカラシップ制度)	経済的な理由などでキャンプなどの参加型プログラムへの参加をあきらめざるを得ない子どもを対象に無料で参加できるよう支援した。 ゴールデンウィーク2日はオンラインキャンプ、夏休み4日間は国立中央青少年交流の家(静岡県御殿場市)にて対面キャンプ、合計5日間実施。小学5年生～高校3年生の計18名をスカラシップ生として参加費無料で招待した。参加費全額補助に加えオンラインプログラムではWifi・PCレンタル実施し、対面プログラムは交通費補助も行った。(支援協力：大東建託グループみらい基金)	5月～8月	オンライン	18人	1,503
経済的困難を抱える家庭の子ども支援(入学・入園・進級応援金)	ひとり親家庭や新型コロナウイルスの影響を受けた世帯、その他様々な理由で家計がピンチな状況にある世帯で、2023年2月に入学・進級する3人以上の子育て家庭で、新学期の準備金の支援が必要な世帯を対象に支援金を贈る「応援金サポート」を実施。受付開始後すぐに500名以上の方から応募があり55世帯の方に応援金の贈呈を行うことができた。 (寄付：株式会社東京デリカ SALON de RUBAN)	2月～4月	全国	55世帯 (165名)	800

6) Change Makers Fes事業

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

Change Makers Fes（チェンジメーカー・フェス）は、人や地球のことを考え、ボランティア等に取り組んでいる25歳以下の子ども・若者を無料で招待し、彼らのアクションを祝い、これからの活動にエールを送るライブイベント。

【目的】

- ①参加者の子どもや若者が、多様な立場に置かれる人々や異なる価値観を理解し、一人ひとりが尊重されることの大切さを感じ、彼らの自己肯定感を高める。
- ②参加者の子どもや若者が、SDGsに紐づく国内外にある社会問題を知り、それらの問題と自分自身が繋がっていることに気づき、自分ができていることを考え、行動できる素地を養えるようにする。
- ③参加者の子どもや若者が、自分が動くことでより良い変化を起こせると感じ、彼らの自己効力感を高める。

◆共催：日本財団

◆助成・企業寄付：大東建託グループみらい基金、株式会社パワープロジェクト／協賛：ザボディショップ株式会社

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
Change Makers Fes2023	<p>【イベント名】Change Makers Fes 2023 ～世界を変えるキミに、この日を。～</p> <p>【日時】2023年3月28日（火）15:00～19:00（開場14:00）</p> <p>【会場】TOKYO DOME CITY HALL（オンライン配信）</p> <p>【対象】SDGsの目標として掲げられている国内外の社会課題解決に向けて、ボランティア活動など何らかのアクションを起こした25歳以下の子どもや若者。</p> <p>【実施内容】開催3年目となる本事業初の会場対面開催を実施。30組以上の著名人と子ども・若者たちが登壇し、「Together we can change the world!（私たちは、一緒に世界を変えることができる）」を合言葉にエールを送りあった。こども基本法施行直前のイベントとして、子どもの権利を考え伝える内容を柱に様々な社会問題を学び考えるエンターテインメントと掛け合わせて楽しいイベントとなった。ソーシャルアクションレポート2022-2023を発行しウェブで紹介する他、こども家庭庁を訪問し、子ども政策担当大臣に提出するなどした。特設ページの設置も行うなどした。</p>	1月～4月	東京 オンライン	1,500人	15,802
Change Makers Fes2024開催に向けた準備	2024年度の会場開催イベントに向けて、準備を進めた。出演者集めを中心に会場探しを行い、時期の見直しを始め、子ども若者へのインパクトが効果的に表れる内容の見直しなどを行った。	4月～12月	—	—	200

7) 管理部

管理・その他、この法人の目的を達成するために必要な事業に関する報告

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費(千円)
翻訳	事業の運営に関係する資料を日・英に翻訳。	通年	東京	5	10
研修受講	円滑な組織・事務局運営のため下記の研修を受講	通年	東京	10	100
個人情報管理	アクセスのデータを構築デザインし、メンバーや協力者などの個人情報を整理し管理を行った。	通年	東京	3	100
ファンドレイジング	サポーター増強のためのWEBサイトの更新、報告会の実施、googleアナリティクスの運用などを実施	通年	東京	3	350
広報・ブランディング	広報が担当となり、計画的な広報を実施	通年	東京	3	500
問い合わせ対応	メール、電話、FAX、郵送にて事務局に届く問合せや連絡に対応。対応例：事務所訪問、出張講演調整、教材や物販の注文、団体など組織からのアンケートへ返答、子ども、大学生、社会人からの質問返答、メンバー希望、団体への質問返答など	通年	東京	3	300
会計	組織の透明な会計のための団体に関する資金の流れを管理し帳簿を付けるなどの業務を実施。	通年	東京	2	1170
理事会運営・管理	事業を円滑に実施するための理事会の運営。	通年	東京	11	30
その他	事務所運営管理、什器管理など。	通年	東京	5	6

【活動のご協力】

◆助成協力：東京都 正規雇用等転換安定化支援助成金

【事務局体制、役割報告】

伊藤菜々美：子ども活動応援事業リーダー
 板倉香子：会計・総務
 広瀬太智：子ども活動応援事業 スピーカー・ファシリテーター
 菅原萌子：子ども活動応援事業 スピーカー・ファシリテーター
 河本千夏：アドボカシー・広報
 鈴木洋一：子ども活動応援事業
 鈴木悠仁子：子ども活動応援事業
 田中理帆：アドボカシー・広報
 佐藤美紗子：チェンジ・メーカーフェス
 竹内拓海：チェンジ・メーカーフェス

【理事兼任】

中島早苗：代表理事 海外自立支援事業・全事業
 原元 望：副代表理事 全事業
 出野恵子：事務局長 アドボカシー事業
 伴野保志：個人情報管理システム構築
 藤井裕子：関西での活動

【インターンご紹介】

2023年度は下記のインターンのみなさんが活動を支え担当の事業を担いました。（敬称略・順不同）

スワティ ミットル：翻訳、海外支援
 芳野実羽：チェンジメーカー・フェス
 石川美桜：チェンジメーカー・フェス
 萩原あかり：チェンジメーカー・フェス
 中井れみ：チェンジメーカー・フェス

【事務局ボランティアご紹介】

S.S：事務局運営・広報補佐・ファンドレイジング・翻訳・海外支援事業・教材開発・ウェルビーイング事業ほか

メディア掲載一覧

2023年1月～12月にメディアなどで配信・紹介されたFTCJの活動です。（人物の肩書・役職は掲載当時のものです）

時期	メディア配信・媒体名	内容
通年	ONE WORLD English Course (教育出版・中3英語教科書)	FTCを創設したクレイグ少年の物語が巻末に掲載されています。
2023/1/9	日本教育新聞	2022年12月23日に2022年度FTCJ子どもアンバサダーが小倉将信（おぐらまさのぶ）こども政策担当大臣を訪問した際の様子が掲載されました。
2023/2/9	SDGs ACTION! (朝日新聞)	2022年度FTCJ子どもアンバサダー2名へのインタビューと、2023年のチョコレートプロジェクトの内容が掲載されました。
	日刊スポーツ	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーの世良マリカさんへのインタビュー記事が掲載されました。
2023/2/17 2023/2/20	日刊スポーツ	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーのすみれさんへのインタビュー記事が掲載されました。
2023/2/20	「子どもコミッショナーはなぜ必要か」（第7章・明石書店）	代表理事の中島が寄稿しました。
2023/2/21 2023/3/2	TOKYO FM「山崎怜奈の誰かに話したかったこと。」 マイナビウーマン	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーの土屋アンナさんにご出演され、イベントをご紹介いただきました。
2023/2/20	さあ、やろう（公益財団法人さわやか福祉財団）	2022年11月12日に子ども・子育て市民委員会（公益財団法人さわやか福祉財団）が主催した「安心して子どもを産み育てられる社会をみんなでつくろう」に2022年度FTCJ子どもアンバサダーが登壇した際の報告が掲載されました。
2023/2/26	TOKYO FM「KOSÉ Find My Beauty powered by @cosme TOKYO」	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーのすみれさんにご出演され、イベントをご紹介いただきました。
2023/3/11	SDGs ACTION! (朝日新聞)	2022年度FTCJ子どもアンバサダーの波田野優さんへのインタビューが掲載されました。
2023/3/12	毎日キレイ（株式会社MANTAN）	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーのすみれさんへのインタビュー記事が掲載されました。
2023/3/17 2023/3/18	telling, (朝日新聞社)	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーのすみれさんへのインタビュー記事が掲載されました。
2023/3/21	埼玉新聞	2021年度FTCJ子どもアンバサダーの今川つかささんの活動が掲載されました。 (2022/3/29掲載分の続編)
2023/3/23	SDGs ACTION! (朝日新聞)	2022年度FTCJ子どもアンバサダーの吉田日月生（ひづき）さんへのインタビューが掲載されました。
2023/3/27	テレビ朝日「徹子の部屋」	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーのすみれさんにご出演され、イベントをご紹介いただきました。
2023/3/28	毎日キレイ（株式会社MANTAN）	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーのすみれさん・土屋アンナさんへの当日インタビューの様子が掲載されました。
2023/3/28	中日スポーツ	「Change Makers Fes 2023」スペシャルアンバサダーのすみれさん・土屋アンナさん・わたなべひろさん、ゲストの世良マリカさんへの当日インタビューの様子が掲載されました。
2023/3/28 2023/3/29	日刊スポーツ	
2023/4/1	日本郵便年賀寄付金活用事例集	助成実績紹介ページで活動を紹介いただきました。
2023/4/3	SDGs ACTION! (朝日新聞)	「Change Makers Fes 2023」の報告が掲載されました。
2023/4/4	キッズイベント	
2023/4/7	楽しいニュース（株）インフォビジョン	

2023/4/7 2023/7/13	それなら Money Education (東晶貿易株式会社)	当団体をご紹介いただきました。
2023/5/7	ニッポン放送「すくすく子育て 子どもの未来健康プロジェクト」	「Change Makers Fes 2023」ゲストの鈴木夢さん、自見はなこ政務官が出演され、イベントの様子や感想などをご紹介いただきました。
2023/5	Asian Breeze 96号 ((公財) アジア女性交流・研究フォーラム)	代表理事の中島が「Change Makers Fes 2023」の報告を寄稿しました。
2023/5/10	SDGs-Guide ((株) NDPマーケティング)	「Change Makers Fes 2023」の報告が掲載されました。
2023/6/12 2023/6/13	SDGs media ((株) Drop)	代表理事：中島へのインタビュー動画を公開いただきました。
2023/7/13	かんがえよう なかよしのルール ところをそだてる SDGsのおはなし (講談社)	当団体をご紹介いただきました。
2023/8/30	教育新聞	8月28日に子どもメンバー、アンバサダーが当時のこども政策担当大臣を訪問した際の様子が掲載されました。
2023/9/25	「子どもNPO白書2023」(第II部-8) (日本子どもNPOセンター・鳴海出版)	代表理事の中島が寄稿しました。
2023/10/1	Neighbor (YKKグループPR誌、編集制作：(株)千広企画)	フィリピンスタディツアー2023春の報告が掲載されました。
2023/10/30	フジテレビ「Live News days」 FNNプライムオンライン	10月21日に開催したハロウィン・フードドライブ仮装パレード2023「Trash? or Treat? 2023 ~ゴミ?ごちそう?~」の様子と、イベント担当スタッフ：広瀬へのインタビューが紹介されました。
2023/11/4	J:COM「ジモトトピックス」 (府中市/小金井市/国分寺市/武蔵野市/三鷹市)	(株)JR中央線コミュニティデザイン様とのコラボ企画として10月下旬~11月上旬に実施したハロウィンフードドライブの様子が放送されました。
2023/11/8	Survey ((株) 5core)	当団体をご紹介いただきました。
2023/11/27	日本テレビ「日テレNEWS」	「山梨県こども若者いけんぶらす」が11月27日に実施した、こども・若者へのヒアリング会に、当団体スタッフがこども家庭庁から委嘱を受けた(「こども・若者意見反映サポート事業」)のファンリテータとして派遣された際の様子が放送されました。
2023/11/28	フジテレビ「FNNプライムオンライン」	
2023/12/12	毎日新聞	11月11日に当団体スタッフの広瀬と子どもメンバーが登壇した、毎日新聞社教育シンポジウム「部活動の地域移行で何が変わる?」~中学生とともに考える~の報告記事が掲載されました。

8.会議の開催

(1) 総会

通常総会(2023年度)

(ア) 開催日時及び場所

2023年3月12日(日) 15時00分から17時00分まで

会場：フリー・ザ・チルドレン・ジャパン事務所／オンライン

住所 東京都東京都世田谷区南烏山6-6-5 3F

(イ) 議題

第1号議案

2022年度 事業報告書(案)と2022年度会計収支決算書(案)に関する事項

第2号議案

2023年度事業計画(案)と2023年度収支予算書(案)に関する事項

第3号議案

2023年度の役員(理事、監事) 選任に関する事項

(a) 理事会役員の件につき、内容の説明を行い協議

(b) 事務局体制と顧問の紹介

(2) 理事会

第1回理事会

(ア) 開催日時及び場所

2023年6月12日(月) 19:00～21:00 オンライン開催

(イ) 議題

I.審議事項

1. 2023年度総会付議事項：代表理事及び副代表理事、事務局長の互選

II.報告事項

1. 2023年度上半期 事業進捗及び、暫定収支活動報告の共有

2. チェンジメーカー・フェス(CMF)の報告と、実施に向けた体制について

第2回理事会

(ア) 開催日時及び場所

2023年10月6日(金) 19:30～21:30 オンライン開催

(イ) 議題

I.審議事項

1. アフリカでの国際協力事業の方向性の変更について